



断酒友の会

10周年記念大会

高知県断酒友の会創立10周年記念大会を、次の日程で開催します。酒害相談コーナーも設けていますので、多くの方の参加をお待ちしています。

■とき 6月2日(日) 午前10時～午後3時

■ところ 大篠公民館

■記念講演 「断酒会まみれ」のすすめ

■講師 小野昌也さん(北四国アルコール医学研究所長)

■参加費 800円

■申し込み ハガキまたは電話で高知県断酒友の会事務局(南国市大桶甲二二九一 ☎028228)まで

※詳しいことのお問い合わせは、高知県断酒友の会事務局まで。

ビーグル犬

譲ります

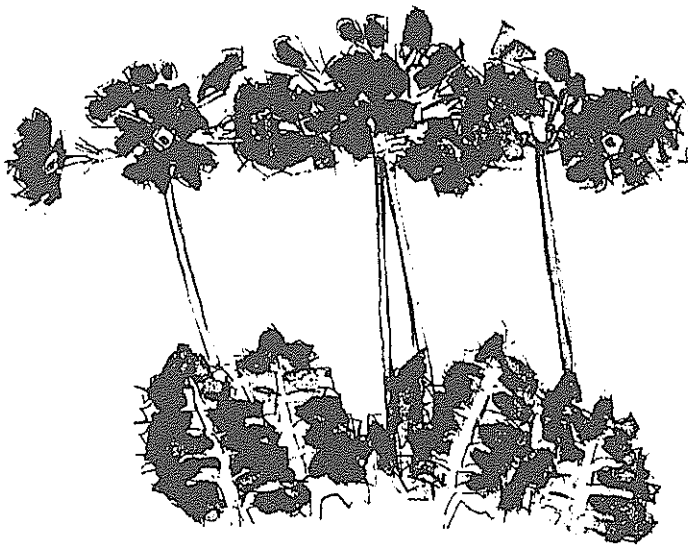
ビーグル犬(メス・1歳 避妊手術済み)を無料で譲ります。

■連絡先 徳橋鈴子(☎028679)

おわびと訂正

5月1日号広報なんこく8ページ「市民のページ」の中で、理容南国支部加盟店は第1・3火曜日が定休日ですとお知らせしましたが、第1・3の月・火曜日が連休にの誤りでした。

おわびして訂正いたします。



川久保尚亮さん(金地)の作品

さがる農業の自由化委員会です。

コメ自由化反対を決議

第74回市農業委員会総会は4月30日開催され、平成3年度の事業計画などを決めた後「コメの市場開放・輸入自由化に反対する決議」を満場一致で採択しました。

農業委員会(刈谷哲夫会長)は、農業・農業者の代表40人で構成する行政委員会、農業・農政を取り巻く状況が厳しければ厳しいほど果たすべき役割は大きいとして活動の規範である農業委員会憲章を制定、攻めの農業委員会活動に取り組んでいます。

今年度の主な課題として

①憲章の定着

- ②無断転用防止の強化
 - ③総合的な土地利用
 - ④ほ場整備の推進
 - ⑤農業者年金制度の改正の徹底・加入促進
- の五本柱を決めました。
- 農地関係では「耕作する者が農地を取得する」農地法の趣旨徹底を図り、単なる資産保有や土地投機を目的とした農地の取得を排除する。農地の権利移動や転用を申請するとき「地区の農業委員の現況確認書」を廃止し、簡素化や申請者の負担をなくすることなどを決めました。
- 農振関係では、引き続き「早くておいしい南国土佐のブランド米づくり」を中心に据えてナツヒカリの銘柄統一、作付面積の拡大、有利販売などに取り組む一方、優良農地の確保と有効活用のための土地利用計画の作成、ほ場整備推進などに全力を上げることになりました。
- また、農業委員の提出による「コメの市場開放・輸入自由化に反対する決議」が満場一致採択され「断固反対」を特別決議しました。